

○13番 末岡甲至君

泉中学校3年、末岡甲至です。私は、長井浜の観光地化について質問します。

まず、行橋市の海と言ったら長井浜と想像しますが、長井浜の整備の状況について、詳しくお聞かせいただきたいです。

○議長 龍山咲良君

執行部に答弁を求めます。

市長。

○市長 工藤政宏君

末岡議員の御質問にお答えいたします。まず長井浜ですね、遠浅で、本当にいま新たに注目を集めている場所であるんですけども、私がいま44歳なんですが、私が小学校低学年ぐらいまででしょうか、かなりたくさんの海水浴の方たちがいたというような記憶があります。

ただですね、徐々に海水浴のお客さんが少なくなって行って、ちょっと寂しい状態になってきました。そこでこの海岸を市民の皆さん方の憩いの場として、またイベント会場として再生できないかということで、前市長のもとで2016年度、平成28年度に行橋市の海岸地域観光振興の拠点として、長井浜を都市公園として、長井浜公園として整備することになりました。2018年、平成30年に長井浜公園の整備が完成し、集客イベントの開催やマリンアクティビティ、バナナボートだったり、そういったことが体験できるようになるなど、市内外からのお客さんを誘客して、長井浜に賑わいを創出する様々な事業を現在行っているところでございます。以上です。

○議長 龍山咲良君

末岡議員。

○13番 末岡甲至君

ありがとうございました。次の質問に移ります。

行橋市の海、長井浜をどう活気づけたら行橋市の観光地として誘客できるでしょうか。また今後、長井浜に誘客するための手段として、SNSの発信など、どのようにお考えか、お聞かせいただきたいです。

○議長 龍山咲良君

執行部に答弁を求めます。

市長。

○市長 工藤政宏君

お答えいたします。まず先ほども申し上げました長井浜、ここを観光振興の拠点とするということで、平成27年度に行橋市海岸地域観光振興基本構想といったものを策定いたしました。これをもとにしまして、ビーチスポーツの交流拠点と位置づけたりしまして、

ビーチサッカーやビーチバレーなどの支援を、これまで行ってまいりました。

また長井浜には、先ほど申し上げましたマリンアクティビティ、フライボードやジェットパック、バナナボートも先ほど申し上げましたけれども、そういったもの、これは北部九州ではここにしかないんですね。そういったものをいま現在行っているところでございます。これが一つの観光客誘致の目玉となっております、市内はもちろんですが、市外からもいま多くの方々、御家族の方々、特にファミリー層ですか、遊びに来ていただいているところでございます。

このような長井浜でございますが、ビーチスポーツの交流拠点だけではなくて、公園施設と先ほど申し上げたようないろいろなものがございまして、こういったものを生かしながら、これからさらに情報発信して行って、観光客を誘致していきたいというふうに思っております。

また2011年度、これは情報発信の面でちょっとお話しするんですけれども、令和3年度に作成した観光パンフレット、「旅する、ゆくはし。」といったものがございます。この表紙などにも長井浜を持ってきました。アイドルグループのLinQさんと言うんですか、そういった方々にも登場していただきまして、PRしているところでございます。また地元の大学生の皆さんにも御協力いただいて、実はテレビコマーシャルなども行っているところでございます。

その他にも、今後いわゆる映えるロケーションのPRをしていくため、いま現在もインスタグラム等々で情報発信しておりますけれども、さらに皆さん方に知っていただけるように周知徹底をしていきたいというふうに思っております。

こういったこと、様々な先ほど申し上げたような大学生などにも協力していただいているんですけれども、基本的には、私たち、おじちゃん、おばちゃん、そして皆さんよりもちょっと年上かな、20代、30代のお兄さん、お姉さんたちを中心に考えているんです。ぜひこれは私からの提案なんですけれども、皆さん方のような小学生・中学生、そして高校生の皆さん、そういった方々に、ぜひともこうやったら盛り上がるんじゃないかという情報提供をしていただきたいと思います。ぜひいい案がありましたら、市長室に遊びに来てください。以上です。

○議長 龍山咲良君

末岡議員。

○13番 末岡甲至君

以上で質問を終わります。いい案が思いついたら、頑張って案を出しに行くので、よろしくお願いします。ありがとうございました。